

平成 22 年 7 月 3 日発表

長崎市文化観光部文化財課

長崎市から県内最初の恐竜化石を発見しました

福井県立恐竜博物館は、このたび、長崎県長崎市の野母崎の海岸から白亜紀後期（年代は不明だが、およそ8400 万年前とみられる）の大型草食恐竜であるハドロサウルス類の左大腿骨遠位部の化石を発見しました。

- 1 発見化石 ハドロサウルス類（全長約10m相当）の左大腿骨遠位部
ハドロサウルス類：幅広いくちばしを持ち、主に二足歩行をする草食（植物食）恐竜。白亜紀後期に栄えた鳥脚類恐竜の代表的なグループ。
- 2 発見場所 長崎県長崎市野母崎の海岸
- 3 特記事項 1962 年（昭和37 年）に長崎市高島の石炭坑内から、“日本最初の恐竜化石” が産出したという報告がありましたが、1994 年に恐竜化石ではないと訂正された経緯があります。
このため、今回の化石は、長崎県から産出された最初の恐竜化石となります。



長崎県産恐竜化石
ハドロサウルス類
左大腿骨遠位部

（画像提供：長崎市教育委員会／福井県立恐竜博物館）